

営繕積算システム内での標準歩掛り等の単価算定時の端数処理について

神奈川県県土整備局の建築工事で使用している営繕積算システムで作成した**標準歩掛り等の単価算定時の金額(数量×単価)の端数処理は、小数点以下第2位とし、次の位を切り捨て**としていただきますので、ご注意ください。

<計算例>

細目	摘要	単位	1㎡当たり			単価
複合単価A		㎡				700 円

名称	摘要	単位	所要量	乗率	単価	金額	備考
資材A		m	1.53	1	6.5	9.94	
資材B		枚	0.68	1	139	94.52	
資材C		個	3.25	1	28.50	92.62	
労務A		人	0.031	1	13,500	418.50	
その他	(材+労)×15%	式	1	0.15	615.58	92.33	
計		㎡				707.91	

小数点以下第2位とし、次の位を切り捨て

資材A $1.53 \times 1 \times 6.5 = 9.945 \rightarrow 9.94$ (小数点以下第2位とし、次の位切り捨て)

なお、標準歩掛り等で算定した単価を標準歩掛り等に用いる場合は、小数点以下第2位まで算定した単価を代入しています。

例えば、計算例の標準歩掛りで算定した複合単価Aを標準歩掛り等に用いる場合は、複合単価の端数処理基準を適用する前の小数点以下第2位まで算定した 707.91 を代入して算定することとなります。